

学校だより

～ひとりになれる ひとつになれる～

令和元年11月5日

岩村田小学校

NO. 7

心に太陽を

台風の影響を乗り越えて

10月12日(土)には、土曜・祖父母参観日を計画していましたが、台風19号の接近に伴い、児童とご家族の皆様の安全を確保するために、中止といたしました。

当日の夜は、本校体育館も避難所として設定され、20名を超える方が一夜を過ごされました。学校のある上の城区では、学校が避難所となるよりも早い時点で、公民館に自主避難される方が多くいらっしゃり、区長さんをはじめ、地区の皆様が力を合わせて対応されていました。

本校体育館の避難所では、消防団の皆様が、避難されてきた方の誘導に当たってくださり、混乱することなく運営ができました。また、岩村田保育園の先生2名も、設営のお手伝いに来てくださり、受付等のお仕事をしてくださいました。

台風が過ぎ去り、一夜明けた時点で、本校の建物や敷地内には、大きな被害はありませんでした。工事中の校庭は湖のようになっていましたが、その水も13日のうちにはほぼ引きました。敷地内で一部地面に穴が開くところがありましたが、児童の生活に影響のあるものではありませんでした。

おかげさまで、本校については直接的な被害を生じずに済みました。しかし、皆様ご承知の通り、佐久市内でも各地で大きな被害が出てしまいました。また、県内の広い範囲で被害が出ており、いまだ復旧の途上にあります。連日、被害額や被災地の現状、ボランティアの活動についてなど、報道が続いています。

10月の中旬にあったこの台風の影響の下、月の後半は様々な状況に応じながらも、児童が落ち着いて生活でき、普段の学習を着実に進められるようにすることを大事に取り組みで参りました。今回の学校だより「心に太陽を」第7号では、この中で学ぶ子どもたちの様子をお伝えします。

各学年の学びの姿 ～精一杯の力を発揮して～



1年生が育てたジャガイモ、たくさん収穫できました。この日は、6年生のお兄さん、お姉さんを招待して、お楽しみ会を開きました。楽しいゲームをして、お芋をゆでて、おいしくいただきました。会の進行は全部1年生。大きな成長を感じます。

2年生は、佐久平総合技術高校のお兄さん、お姉さんに教えていただきながら、大豆を育ててきました。ついに収穫の時。高校生の力を借りながらも、自分たちで収穫しました。これからどのように調理していくのかな。楽しみが広がります。高校生のみなさんに感謝です。





全校運動の時間、3年生がマラソンに取り組んでいます。学校の西門から出て、児童館の前を回ってくるコース、時間内に何周できるかな。みんな一生懸命に走っています。他の人ではなく、自分との勝負。みんなと一緒に取り組むけれど、一人になって頑張る。岩小で大事にしている「学びの姿」です。

点字サークルのみなさんに来ていただき、4年生が点字を打つ体験をしました。国語の教科書にある説明文の学習と関連付けながら、実際に体験することでより理解を深めたり、福祉についての関心を高めたりしています。教科を横断することにより深い学びをしています。



5年生の外国語（英語）の学習です。英語専科の牧先生、ALTのエイミー先生と一緒に、楽しく、元気に英語を使う学習をしています。一人一人がたくさん話し、聞き合えるように、できるだけ活動的な学習場面をつくるようにしています。積極的に取り組む姿が、たくさん見られる時間です。



6年生は、10月の最後に修学旅行に行ってきました。普段とは違う場所での学習ですが、こここそ、これまで積み重ねてきた「学ぶ力」が発揮されます。学年の目標に「6年間の集大成」を掲げての修学旅行、心と体を働かせて学ぶ姿がありました。この写真は、国会議事堂の見学で、最初の説明を聞いているところです。真剣なまなざしです。



【お知らせ】

校庭の工事に伴い、今まで駐車場となっていたスペースが囲われてしまうため使用できなくなります。病気やけがで学校までの送り迎えが必要なときは、児童の歩行が可能であれば、天神堂までの送迎でそこからは歩くようにしてください。歩行が難しいときは、プール裏の駐車場所をお使ください。なお、道の向かい側の上の城公民館の駐車スペースは、送迎のための場所ではありませんので、ご利用をお控えください。ご不便をおかけしますが、近隣に方の迷惑とならないよう、ご協力をお願いします。